



10月21日(日)午前10時より特別養護老人ホームつつじ苑にて、「稲西社協オータムフェスタ」を開催致しました。晴天の秋空のもと、稲羽西地区社協の間宮会長、来賓の開会挨拶で始まりました。この行事は「イベントを協力して行うことで、各

稲西社協オータムフェスタ

第 28 号
編集 発行
稲羽西地区
社会福祉協議会

社協会費が使われています



主催 稲羽西地区社会福祉協議会
共催 特別養護老人ホームつつじ苑

自治会・各種団体・世代を越えた住民同士のつながりを密にして、支えあえる地域となり、誰もが安心して暮らせる町づくりへの向上を目的」として行われました。



開会式後に、勇壮な和太鼓の演技が行われました。つつじ苑の入所者の方々も外に出て、その太鼓の響き渡る音を体で感じていました。

祭り太鼓

協力

各務原太鼓保存会



その演技は見ていてもすばらしく会場全体にフェスティバル気分を盛り上げてくれました。ひとつの演技が終わるごとに、一般参加者の人達も一緒に拍手を送っていました。

稲西社協オータムフェスタ

みたらし団子

協力 つつじ苑

つつじ苑の職員のみなさんがみたらし団子を作ってくれました。今回のフェスタでは一番の人气で、子供も大人も最初にチケットとみたらし団子を交換していました。



フランクフルト

協力 JAぎふ稲羽西支店



みたらし団子と同じで、焼いている匂いがかぐと誰もが欲しくなるものです。焼きたてのあたたかいフランクフルトは、たまらないおいしさです。みんな笑顔で食べていました。

ポップコーン

協力 体育振興会

昨年のサマーフェスタの時と同じく体育振興会の方々が協力してくれました。馴れた手付きで要領よく次々に出来てきます。ポンポンとコーンが弾けながら出来てくるのは、見ていておもしろいものです。



水風船つり
スポールすくい

協力 消防団



小さな子供でも楽しめるのがこのコーナーです。自分の一番気に入ったものを定めて、真剣に挑んでいました。取れた時は思わず笑い声が出ていました。

稲西社協オータムフェスタ

輪投げ

協力 水防団



たくさん並んだお菓子は、選ぶのに時間がかかっていた。なかなか自分の思っていたお菓子には当たらないようすが、全員もれなくお菓子はもらえました。

福祉相談コーナー

協力 つつじ苑

高齢者ふれあいコーナー

協力 民児協



つつじ苑の職員の方、および民生委員の方にそれぞれ相談コーナー、ふれあいコーナーを設置し協力していただきました。三世代で話す機会を少しでも多くできるようにと企画しました。

吹奏楽演奏

稲羽中学校吹奏楽部

午後の部に、つつじ苑の食堂エリア内にて入所者・介護士さん・一般の方々など多数の人達の為に、稲羽中学校吹奏楽部の皆さんが、すばらしい演奏を披露してくれました。岐阜県大会



や東海大会で表彰を受けている高いレベルの演奏は、聞いている人を魅了しました。日ごろの練習の成果を見せていただいたことに、皆さんはとても興奮していました。

近隣ケアグループ研修会

主催 稲羽西地区社協

10月6日(土) 稲羽西福祉センターにて、近隣ケアグループ研修会を行いました。活動目的は、「小地区において声掛けや見守りを通して支援が必要な人をその地域で支える取り組み」です。今年の研修会は「認知症



サポーター養成講座」でした。地域包括支援センターつつじ苑の3名の方にお話をさせていただきました。認知症をまず理解して、どう対応したらよいか。その心得として「驚かせない・急がせない・自尊心を傷つけない」などの説明がありました。

健康講習会

主催 稲羽西地区社協

11月3日(日) 稲羽西福祉センターにて、地域包括支援センターつつじ苑の方の指導で「介護予防元気体操」の講習を行いました。いつまでも自立して豊かな暮らしを続けるために、筋肉と骨を鍛える元気体操です。



これは健康寿命を伸ばす為の体操で、楽しみながら続けるのが大切です。最後には、ボールを使った脳のトレーニングで、リズムに合わせて、ボールを渡していくもので、全員の呼吸を合わせるのが難しかったようです。